

自己評価（保育・教育関係者）

評価項目		内 容	4	3	2	1	評価 4	評価 3	評価 2	評価 1
① 保育の 計画性	園の理 念・教育 要領・教 育課程	●園の建学の精神や理念、教育目標を理解している。	4	15	3		18%	68%	14%	0%
		●教育要領を読み、園理念の理解とあわせて園長や保育者と話し合う。	1	10	8	3	5%	45%	36%	14%
		●指導計画は、教育要領・教育課程そして幼児の実態に即して作成し、周囲の状況や変化に対応できるものとしている。	1	13	5	2	5%	59%	23%	9%
	環境構成	●指導計画に基づいた安全で安心感、清潔感のある環境を構成する。	9	13			41%	59%	0%	0%
		●幼児が主体的に関わりたくなるような素材や遊具に配慮し、必要な数量を用意する。	6	12	4		27%	55%	18%	0%
		●幼児の発達を見通し、より豊かな活動が展開できるよう環境を再構成する。	3	11	8		14%	50%	36%	0%
		●園内外の自然への理解や、季節の変化に応じた環境の構成をする	2	15	5		9%	68%	23%	0%
評価・反 省	●自己の保育についての評価や・反省を様々な観点から行う。	3	14	5		14%	64%	23%	0%	
	●自分の保育を評価・反省することで、園全体の保育に生かしている。	1	9	12		5%	41%	55%	0%	
② 保育のあり 方 幼児の対応	健康・安 全	●日頃から園内の危険箇所に配慮する	7	15			32%	68%	0%	0%
		●毎日の園児健康視診を大切にす。	10	12			45%	55%	0%	0%
		●事故や怪我が発生した場合は十分に適切な処置を行う。	8	14			36%	64%	0%	0%
	幼児理解	●幼児一人ひとりをよく観察し、幼児の思いを受け止める。	5	15	2		23%	68%	9%	0%
		●幼児同士のかかわりの姿から、個々の成長発達をふまえ、見通しをもって理解する	4	15	3		18%	68%	14%	0%
		●幼児の思いや考えに共感し、受け入れる。	8	14			36%	64%	0%	0%
		●規範意識・道徳性を培う上で、モデルとなるよう心がける。	2	16	4		9%	73%	18%	0%
指導	●幼児の年齢・発達に応じた指導や援助をする。	2	16	4		9%	73%	18%	0%	
	●ふさわしい清潔感ある服装、髪形、身だしなみを心がける。	12	9	1		55%	41%	5%	0%	
③ 保育者の 資質・能力	姿勢 能力 義務 組織	●職務上の情報等の秘密を守秘する。	18	4			82%	18%	0%	0%
		●社会人の常識をわきまえ、行動する。	13	9			59%	41%	0%	0%
		●教職員組織の協調性を大切にし、チームとしての自覚を持つ。	8	10	4		36%	45%	18%	0%
		●率直な意見交換を行い、組織内の問題の共有化に努める。	3	15	4		14%	68%	18%	0%
		●当番や役割義務など、課せられた仕事は確実に進行。	10	11	1		45%	50%	5%	0%
		●保育者としての感性・教養を深める。	6	8	8		27%	36%	36%	0%

総評 自己評価が低くなっている人が多いが、日々の保育を振り返り、反省を行っており、より理想的な保育者像を目指しているが故の低さにつながっていると思われる。職員間の連絡や、共通認識などを全職員が意識的に行うようにしている。また自己課題を見つけながら保育に当たるように話し合いを行っている。今後も互いに研鑽しあいながらよりよい保育を目指すようにしてゆきたい。